



彩の国
埼玉県

令和
7年度

さい たま けん すい しょう と しょ 埼玉県推奨図書



■埼玉県では、青少年のみなさんに
読んでほしい図書を薦めています■

いえができるよ



バイロン・
パートン/さく
なかがわちひろ/やく
好学社

原っぱにショベルカーや大工さんがやってきて工事を始めます。色々な大工道具を使って床や屋根を作ります。みんなでペンキを塗ってできあがり。そこに黄色いトラックがやってきましたよ。家を建てる工程がシンプルに描かれ読み終わると満足感が得られます。

コーティーちゃんは おねむです



エリン・ヘッグ/さく
ひさやまたいち/やく
評論社

おねむのコーティーちゃん。ねむりたいだけなのに、どこへ行っても「そこどいて」と、言われてしまいます。困ったコーティーちゃんは、お家のなかをウロウロ。コーティーちゃんが安心して休めるところは、どこでしょうか？

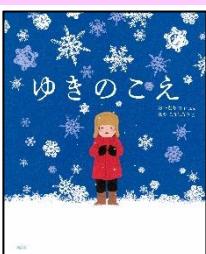
おせち



内田有美/文・絵
満留邦子/料理
三浦康子/監修
福音館書店

「おせち」って知ってる？新しい年をお祝いする料理なんだ。えびを食べて、なが~く生きられますように。ぶりやさわらを食べて、立派に大きくなりますように。おせち料理には、たくさんの願いがこめられているんだ。きみは、どの料理が好きかな？

ゆきのこえ



おーなり由子/ぶん
はたこうしろう/え
講談社

朝、男の子が目覚めると雪が積もっています。散歩にてて雪を踏んで歩くとき、枝の雪を掃うとき、いろいろな「ゆきのこえ」が聞こえます。男の子の楽しげな様子と雪の動きを表現するオノマトペが詩的でセンス・オブ・ワンダーを感じられる絵本です。

まる！

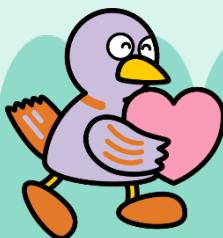


得田之久/さく
北村人/え
童心社

パンダやねこなどの動物や魚、ふくろうやてんとう虫が、それぞれの特徴をいかしてからだを丸めます。身近な生き物から、めずらしい生き物まで、次はどんなふうになるのかなと期待しながらページをめくりました。もうすぐ1歳半になる娘も「まる！」と言いながら楽しみました。背景の色がはっきりしていて、どの場面も絵が分かりやすかったです。

パンダやねこなどの動物や魚、ふくろうやてんとう虫が、それぞれの特徴をいかしてからだを丸めます。身近な生き物から、めずらしい生き物まで、次はどんなふうになるのかなと期待しながらページをめくりました。もうすぐ1歳半になる娘も「まる！」と言いながら楽しみました。背景の色がはっきりしていて、どの場面も絵が分かりやすかったです。

小川町在住
1歳児母親



埼玉県マスコット
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課
✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

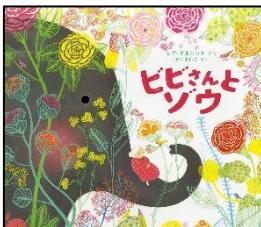
図書一覧はこちら



さい たま けん すい しょう と しょ
令和
7年度 埼玉県推奨図書

小学校
1・2年生向け

ビビさんとゾウ



レザ・ダルバンド／作
せなあいこ／訳
評論社

ビビさんのペットのゾウを大切に思うお話をします。周りから何を言われても、大切なものを守ろうとする優しい気持ちが伝わってきます。「周りと違うことは、わるいことではない」と考えることができる一冊です。

いちかちゃん



いとうみく／作
中田いくみ／絵
くもん出版

周りの友達と、ペースがちょっと違う「いちかちゃん」のお話です。うっかりやさんのいちかちゃんは、いつも何を考えながら過ごしているのでしょうか？自分のお友達を思い浮かべながら、それぞれの良さを再発見するきっかけにしてもらいたい一冊です。

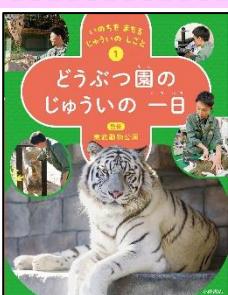
シロツメクサはともだち



鈴木純／著
ブロンズ新社

シロツメクサはこうなっているの！？と新しい発見ができる写真絵本です。素敵な写真がたくさんあって、普段なら見逃してしまうようなシロツメクサの変化が分かります。この本を読んで、近くに生えているシロツメクサを確かめたくなる一冊です。

いのちをまもるじゅういのしごと
どうぶつ園の
じゅういの一日



東武動物公園／監修
小峰書店

どうぶつ動物のお医者さんである、獣医のお仕事が詳しく分かる一冊です。動物が元気に過ごせるように、どんなことをしているのか、たくさんの写真を見ながら、詳しくわかります。動物を大切に思う獣医さんの一日を覗いてみましょう。

かみさま、
いっしょのおねがい！



といよしひこ／作
国土社

こんなとき、「一生のお願い」をつかいたくなるなど、と思わず納得してしまう場面がたくさんあります。自分だったらどんなとき使うかな…と「ぼく」と比べながら読むと楽しめる一冊です。

かみさまに、おねがいをするのがおもしろかった。ぼくは、かみひこうきたいかいのところでわらっちゃった。ぼくも、いっしょのおねがいをつかったことがあるよ。おはなしのなかでは、かなえてもらえないいっしょのおねがいもいっぱいあるけど、とってもだいじなときに、かなえてもらつてよかったとおもったよ。ぼくもうれしくなったよ。

深谷市立深谷小学校

1年生



図書一覧はこちら



埼玉県マスコット
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907



さい たま けん すい しょう と しょ
令和
7年度 埼玉県推奨図書

小学校
3・4年生向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに
読んでほしい図書を薦めています■

スポーツマン精神
夢を持つ、夢中になる、
あとはかなえるだけ
車いすテニス 小田凱人



秋山英宏／文
Gakken

パリ・パラリンピックで金メダルを勝ち取
った車いすテニスの小田凱人選手。ど
んな時でも夢をもち、夢中になり、努力と
挑戦を続けるその姿はまさにヒーローの
よう。夢や希望に向かって一歩を踏み
出すための勇気をもらえる一冊。

雪女とヒミツの
やくそく



西村さとみ／作
ao／絵
国土社

雪女なんているわけないと思っていた圭太
は、スキー教室の吹雪の中で、不思議な女
の子に出会う。それを見ていたコーチは女の
子のことを雪女の子・雪ん子だと言うが…。
雪女伝説は本当なのか?圭太が巻き込まれ
た不思議な出来事を描いた物語。

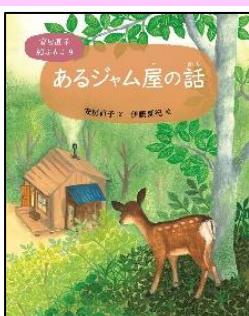
じょうこをつかめ!
コレラのなぞをといた
医者ジョン・スノウ



デボラ・
ホプキンソン／文
ニック・
ヘンダーソン／絵
福本友美子／訳
光村教育図書

1854年の夏。ロンドンのブロード街をおそ
い、何百人の命をうばった伝染病コレラ。
当時、その原因是「におい」だと考えられ
ていた。しかし、ジョン・スノウはちがった。点
と点をつなぐような推理と、証拠を追及す
るその行動力で掘んだ、眞の原因とは—。

あるジャム屋の話



安房直子／文
伊藤夏紀／絵
あすなろ書房

森の中の小さなジャム屋。ジャムの味はと
びっきりなのに、ちっとも売れず、頭を抱え
ている。そんなある夜、自分の作ったジャム
を紅茶に入れて飲んでいる鹿と出会う。
その鹿はしゃべることができ—。ジャム屋と
鹿の交流を描いた心温まるファンタジー。

タケシのせかい



室井滋／文
長谷川義史／絵
アリス館

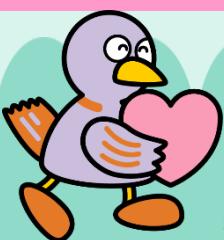
パパの部屋にある、ひみつの箱。こっそりタケシが
開けてみると、そこには手紙が入っていた。タケ
シの世界、友達のヒカルくんやミカちゃんの世界、
音楽の先生・ベンちゃんの世界…。
いろいろな人の世界について考えてみて、見えて
きた自分の世界とは?

このお話は、人それぞれ、ちが
うせいかく、ちがう考え方があ
るということを教えてくれる！
さつです。主人公のタケシがお
父さんからのしつもんに対して、
タケシから見た家族や友だちな
ど周りの人について答えていく
ところが面白いです。タケシの
友だちには、のんびりした子、
足がはやい子、目がよい子など、
さまざまな子が出てくるので、
自分に似たせいかくの子をさが
してみるのも楽しいです。この
本を読んで、わたしは人のこせ
いも自分のこせいも、どちらも
大事にしたいと思いました。

さいたま市立下落合小学校
3年生



図書一覧はこちら



埼玉県マスコット
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課
✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907



さい たま けん すい しょう と しょ
令和
7年度 埼玉県推奨図書

小学校
5・6年生向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに
読んでほしい図書を薦めています■

犬を飼ったら、おおさわぎ！1
トイプードルのプリンセス？



トウェイ・T・ザガーランド
／作
相良倫子／訳
徳間書店

10歳のロージーは、かわいいものが好きな女の子。家で飼う犬種は、4人の兄全員が納得するよう家族会議で決定した。ロージーは念願のトイプードルを飼えることになったが…。元気な子犬と共に生活しながら、絆を深めていく家族の様子を描いた心温まる物語。

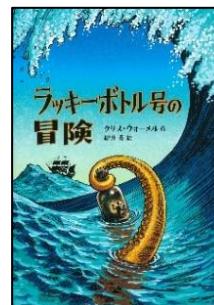
銀樹



森埜こみち／著
日下明／絵
アリス館

家族をなくしたシンは、朽葉の里の薬師と共に山奥で生活することになる。ある日、都の薬師が秘薬を求めてやってくる。「銀樹」、それは銀色に輝く小さな木。銀樹のような木があったら、人はどう生きるだろう。人間模様を描いた感動あふれるファンタジー。

ラッキーボトル号の冒険



クリス・ウォーメル
／作・絵
柳井薰／訳
徳間書店

乗っていた船が嵐で難破し、10歳の少年ジャックは、ひとり小さな島に流れ着く。その島には大男ロビンソンと巨大なカメだけが住んでいた。海賊、宝探し、魔法、脱出サバイバル、そして友情。ハラハラドキドキ、夢中になれる奇想天外の海洋冒険ストーリー。

きみだけの幸せって、なんだろう?
10才から考えるウェルビーイング



前野マドカ／著
WAVE出版

「幸せ」とは何か?一時的な幸せではなく、長く続く幸せ=ウェルビーイングな状態でいるには、どうしたらいいか?4つのカギ、10の質問で、自分だけの幸せを見つける秘訣をわかりやすく教えてくれる。さあ、きみも一緒に幸せを見つける力をつけよう!

ティーンズ文学館 白い虹を投げる



吉野万理子／著
黒須高嶺／絵
Gakken

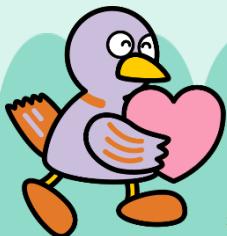
同じ野球チームで頑張っていた、小学6年のヤヤと葉央。葉央と転校したヤヤは、メールでのやりとりで互いを励まし合い、うまくいかない野球や人間関係など、さまざまな問題にも前向きに取り組むようになる。人の心をつなぐ、キャッチボールを通した友情物語。

葉央とヤヤとのメッセージのやりとりから、二人の友情の強さを感じて素敵だなと思いました。
自分の思い込みから、周りの人と勝手に距離を置いてしまう二人に、「人はだれしも思い込みはあるのだから仕方がない」と思っていました。しかし、相手に対して素直になることで、だんだん関係が変わっていく様子を読み、人との関係で一番大切なのは、やはり正直に接することなのだと思います。

久喜市立本町小学校
6年生



図書一覧はこちら



埼玉県マスコット
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課
✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907



令和 7年度 埼玉県推奨図書



■埼玉県では、青少年のみなさんに
読んでほしい図書を薦めています■

「17シーズン 巡るふたりの五七五」



百舌涼一／著
講談社

五・七・五の音数に導かれる世界に強く影響を受けた主人公の音々は句会を通して、自分の心を表現し、それを表していくことに惹かれしていく。俳句と出会った少女の心溢れる感性豊かな物語。

「光の粒が舞いあがる」



蒼沼洋人／著
PHP研究所

人は誰かと出会ったり、憧れたりすることで勇気をもらったり、自分と向き合ったりすることの大切さを教えてもらえる。ボクシングを通して二人の少女が自分とは何者なのかを見つけ、爽快に過ごす青春物語。

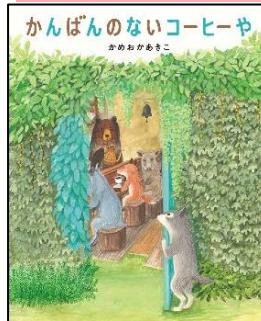
「はなしをきいて 決戦のスピーチコンテスト」



マギー・ホーン／著
三辺律子／訳
理論社

自分の気持ちに声をあげる勇気をもてなかった時に、人はきっかけ一つで大きく変われる一理不尽なこと、不安なこと、心配なこと全てを、このスピーチに込めて魂の叫びをエネルギーに描き切った物語。

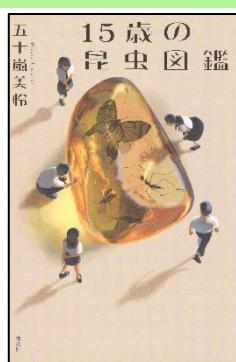
「かんばんのない コーヒーや」



かめおかあきこ／作
ほるる出版

古本と一緒に珈琲を楽しめるお店を開いていたオオカミくん。ある日、いい匂いのする“かんばんのない”コーヒーやさんに入り、マスターのクマに出会う。そこからオオカミくんの美味しいコーヒーを入れるための“頑張り”が始まる。

「15歳の昆虫図鑑」



五十嵐美怜／著
ゲレンデ／装画
柏大輔／挿画
講談社

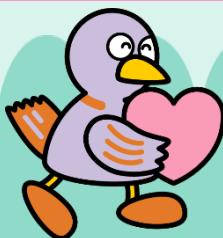
昆虫好きの転校生が様々な悩みを抱えたクラスメイトと関わっていく中で、昆虫もその多様性の中で生き抜いていることを教えていく。自分らしく生きることの大切さを温もりのある文で伝えてくれる。

自分のやりたい!好き!の後押しをしてくれるストーリーで、ありのままの私でいようと思いました。主人公の虫オタクの女の子が登場人物の悩みを虫の世界と交えて解決へ導くお話で、虫の「エラー」をその生き物の「個性」と表現してくれるので、自分は周りとはどこが違うと思っていたところが、それは個性なんだと気付かせてくれます。また、物語の中心となる虫をもっと詳しく知れたり、虫が嫌いな人も虫の生命力のすごさに驚かされると思います。

越谷市立千間台中学校
2年生



図書一覧はこちら



埼玉県マスコット
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907



令和 7年度 埼玉県推奨図書



高校生・青年向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに
読んでほしい図書を薦めています■

宇宙はなぜこんなに
うまくできているのか



太陽はなぜ燃えつづけていられるのか？ ブラックホールとは？ 私たちを囲む宇宙の疑問に様々な視点から答える物理・化学入門。ケプラーやニュートンから相対性理論、量子論まで、難しい数式なしで著者が易しく解説してくれます。

隣人のうたはうるさくて、
ときどきやさしい



白尾 悠
双葉社

煩わしくなることもあるかもしれないけれど、誰かと繋がって生きていくことは、そんなに大変でも嫌なことでもない。むしろ、その良さを知ってしまったら、引越してなお時々遊びに来てしまうほど。こんな場所があつたら住みたいと思わせてくれる優しい物語。

よむよむかたる



朝倉かすみ
文藝春秋

叔母の喫茶店を引き継ぎ、超高齢者読書会と関わることになった青年、やっくん。人生の重みを感じさせる個性的な読書会は波瀾万丈で、参加したこと間違いない！

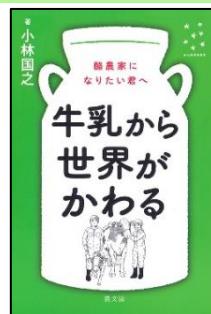
注文に時間がかかるカフェ
たとえば「あ行」が苦手な君に



大平一枝
ポプラ社

吃音を理由に夢を諦めたくない。「注文に時間がかかるカフェ」は、そんな思いから始まった。この取組は、人々に勇気と感動を与え、今も活動の輪を広げている。取組の発起人である奥村安莉沙氏への取材を中心に、自身と向き合い成長する人々を追った。

牛乳から世界がかわる
酪農家になりたい君へ



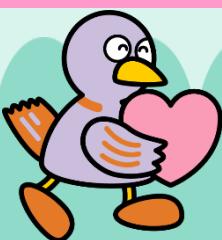
小林国之
農山漁村文化協会

牛乳を切り口に、酪農の現状はもちろん、経済や環境問題などのテーマも、農業経済学を専門とする著者が解説する。酪農の現場を訪ねる「実践編」は必見。牛を愛する酪農家の思いとは。酪農家を目指す人はもちろん、牛乳を飲む全ての人に捧げる一冊。

我々が普段口にする乳製品の裏側は殆ど知られていない。本書では、座学編で生物学・経済学・倫理学・環境学等の様々な観点から酪農を学び、実践編で牧場の実態や現場の声を見て学ぶ。「酪農を知れば、世界がわかる」現代を生きる若者に是非読んでほしい一冊。



埼玉県立春日部高等学校
2年生



埼玉県マスコット
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら

